



平成 28 年 4 月 21 日

各 位

会社名 日本テレビホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大久保 好男
(コード番号 9404 東証第一部)
問合せ先 経営戦略局 広報部長 岡田泰三
(TEL. 03-6215-4111)

弊社連結子会社ホームページへの不正アクセスによる個人情報流出の可能性について

このたび、弊社グループの連結子会社である日本テレビ放送網株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：大久保好男、以下「日本テレビ」）のホームページ（<http://www.ntv.co.jp/>）におきまして、不正アクセスがあり、個人情報の一部流出した恐れがあることが判明しました。

1) 経緯

4月20日13時頃より、日本テレビホームページにおいて、ソフトウェアの脆弱性を突いた不正アクセスがあり、調査の結果、情報漏洩が発生した恐れがある範囲を特定致しました。

2) 影響範囲

日本テレビホームページの一部応募フォームから投稿されたもので、約43万件の個人情報が対象となります。その情報には、氏名・住所・電話番号・メールアドレス等が含まれております（クレジットカードの情報は含まれておりません）。

3) 原因

ログ解析の結果、攻撃手法はOSに対する命令文を紛れ込ませて不正操作する「OS コマンドインジェクション」と判明しました。

4) 実施対策と再発防止策

21日未明までに当該ソフトウェアを削除するとともに、データを安全な保存場所に移動させるなど、新たな情報流出を防止する対策を実施いたしました。

また、外部の専門家による調査委員会を設置し、被害原因の究明を行うとともに、さらに、再発防止に向けた高度なセキュリティ対策を講じてまいります。

5) ご利用者さまへの対応とご案内

情報流出の恐れがあるご利用者さまには、直ちにご連絡をとる作業を行っております。

なお、新たな情報が判明しましたら、随時ホームページ上にてご報告させていただきます。

情報が流出した恐れのある皆様には、大変なご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。今後このような事態を起こさないよう、情報セキュリティ対策を強化していく所存です。

以上